

# つくもっ子

能登町立小木小学校便り  
No.9 令和7年12月9日



「叱られ、愛され、大相撲！」(胎中千鶴著)という本の中に、小木小学校が登場します。台湾・大阪・東京で相撲の指導普及にあたったアマチュア相撲指導者、八尾秀雄が考案し、「小学校相撲の系統的指導:新要目に基づく」(1936年八尾秀雄著)等により小学校で広く行われていた相撲体操が、令和期においても多少振り付けを変えながらも実践している例として紹介されているのです。八尾氏の考案した相撲体操が現在も取り組まれているのは、日本ではこの小木小学校だけであると紹介されています。小木小学校での相撲体操の取組は、昭和33年に畠中先生が運動会に取り入れたのが始まりです。当時は、高学年男子が行っていましたが、時代と共に全校男児となり、今年度は全校児童が行うようになりました。また、初めは女性教員が演奏したり歌を歌ったりして、それに合わせて相撲体操を行っていたそうです。相撲体操について地域の方に話を聞くと、「俺らもやっとたぞ、今もできるぞ」「低学年は赤禪やったな」と話が盛り上がります。68年も途切れることなく続いている歴史が、地域皆にとって共通の記憶であり、なじみ深い存在となっているのです。そして、地域と学校を結ぶ絆にもなっているのです。小学1年生からその祖父母まで同じ土俵で話ができる相撲体操です。これからも大事にしていかなければならないものだと思われました。

さて、能登半島地震から2年。大きな出来事、辛い出来事から節目の時期に、心身の状態が不安定になるアンバーサリー反応が起こることがあります。また、先日でも東北地方で大きな地震があり不安に感じた方もおられるのではないのでしょうか。心身の状態が不安定になることは人間にとって自然な反応で、誰にでも起こり得るそうです。怖い気持ちや不安な気持ちが強くなったり、いらいらや怒り等の感情が強くなったりすることもあります。子どもたちは冬休みの中、このような反応を起こすかもしれません。また、大人も同様です。このような反応が見られたときは、ふだんと変わらない接し方で、優しく穏やかな声かけをお願いします。

最後になりますが、保護者・地域の皆様には、本校教育活動に多大なご支援とご協力をいただき、職員一同、厚く感謝申し上げます。新しい年が皆様にとって、よい年になりますようお祈りいたします。

## 九十九っ子発表会 (11/7)

今年度も、各学年による学習発表「九十九っ子発表会」を行いました。学んだことを保護者の皆様に見ていただくために、子どもたちは出し物の練習を一生懸命していました。発表会当日は、緊張しながらも練習の成果を発揮しようと頑張る姿が見られました。どの学年も工夫を凝らした出し物で、特に、今年度は、5・6年生が「地域の人々を元気にしたい」という思いで発表会の運営をしました。見てくださった方から、「元気をもらった」という感想をいただきました。子どもたちの思いが伝わった発表会となりました。ご参観ありがとうございました。(1年生は多数欠席のため披露できませんでした。12月19日に発表します。)

しっばいしてもそのままあきらめないでセリフを言うことができました。きんちょうしたけど、さいごまでやりきりました。(2年)

最初は、きんちょうしてできないと思いました。でも、いっぱい練習したので上手にできました。道具を作るのが大変でした。5・6年生が太鼓で御船太鼓をたたいている様子がすごかったです。2年生はぼくたちが2年生のころにやっていたげきがなつかしいと思いました。全校でブリーブを歌いました。何度も練習をして上手に歌えました。1年生がいなくてこまわっていてもみんなの力で地いきの人やお母さん、お父さんに聞いてもらいました。1年生も練習をしたのに出られなくて悲しいです。けれど、ぼくは、1年生がいなくてもベストをつくすことができました。来年の九十九っ子発表会が楽しみです。(4年)

今日、九十九っ子発表会がありました。そこで、がんばったことが3つあります。

1つ目は、太鼓で大きな音を出すことができました。練習の時に、音が小さくて、きざみ为中心に大きく聞こえてしまっていたけれど、本番は大きく出すことができました。

2つ目は、アンコールの披露です。練習では、秋祭りの太鼓をあまりできなかったけれど本番のアンコールの時はずいぶんできました。

3つ目は、合唱で大きな声で歌えたことです。自分では、大きな声を出すことができていたと思っていたけれど、練習の時に、となりの子に聞こえていなかったからです。来年はもっと大きな声を出したいと思いました。(5年)



### 「つくもっ交流会」開催

地域の人々を元気にするための交流会を行います。九十九っ子発表会で披露できなかった1年生の劇も行います。ゲームをしたり、お話ししたりできるよう企画しました。保護者の皆様、地域の皆様、お待ちしております。



## 海洋教育研究発表会(12/4)

海洋教育研究発表会では、2年生の生活科、3・4年生の総合的な学習の時間、6年生の里海科の授業を公開し、能登町内外の先生方や関係機関の方々に学習の様子を見ていただきました。2年生は、これまで海の生き物に関わってきた学習を振り返り自分の成長に気付く学習、3・4年生は、海を守るためにゴミを減らそうという呼びかけを地域の方々に発信する工夫を考える学習、6年生は、気候変動に適応しつつ、海や自然環境を守り、持続可能な社会の実現に向けて自分たちができることを考える学習でした。どの学年も、課題に向かって一生懸命考えている様子が見られました。



## おめでとうございます

先月までの学校だより発行以降の応募作品等の入選者を紹介します。

県硬筆書写コンクール	
顧問賞	1年
特選	4年
入選	2年 3年
千代女青少年少女全国俳句大会	
入選	2年 5年

## 2年生小木水族館(11/28)

2年生は、里海学習で取り組んだ「小木水族館」の発表をしました。生活科の時間に、1年生や先生方を招待し、自分たちがこれまでお世話をしてきた海の生き物のクイズをしたり、作ったゲームで遊んだりしました。これまでの学習の成果を発表する機会として、一生懸命準備や練習に取り組んでいました。当日は、堂々と「小木水族館」の運営ができました。招待された1年生も大喜びでした。また、休み時間には、他の学年も遊びにくるなど、大成功の一日でした。



## ちょこっとボランティア(12/4)

12月に入り寒い日が続くようになりました。そんな中、12月4日の朝、雪が降りました。登校した子どもたちは、雪が降ったことに大喜びでした。そのうち、一人、二人と雪よけをしてくれる姿が見られ、だんだん人数が多くなり…。あっという間に、玄関前の雪がきれいになりました。気がついたら進んで行動しようという気持ちが素敵です。心が温まる朝の時間でした。



令和7年度 12月行事予定	
日 曜	行事
1 月	交通安全指導
2 火	評価問題5年国算 校内ベネッセテスト実施(1~4、6年)
3 水	
4 木	海洋教育研究発表会
5 金	4校交流会(6年10:50~11:35宇出津小) 里海学習(2年) 保護者アンケート配付(16日まで)
6 土	
7 日	
8 月	
9 火	
10 水	全校集会 委員会 理科実験出前授業(6年3・4限)
11 木	能登町美術館見学(3・4年10:00)
12 金	
13 土	
14 日	
15 月	安全点検
16 火	バイオリン演奏会(全校8:40~9:25)
17 水	
18 木	
19 金	児童集会 つくもっ交流会(地域・保護者の方との交流会13:30~15:00)
20 土	
21 日	
22 月	
23 火	集金口座振替日
24 水	終業式【全校13:30下校】
25 木	通知表渡し(13:30~16:00)
26 金	
27 土	
28 日	
29 月	学校閉庁
30 火	学校閉庁
31 水	学校閉庁
【1月の行事予定】	
8日	始業式・校内書初め大会
9日~15日	校内書初作品展
9日~16日	町児童生徒徒絵画作品展(小木小)
23日	入学説明会
28日	集金口座振替日